

# ウェブセキュリティの現状と最新の脅威に対する アプローチを紹介するセミナーを開催 ～Cisco IronPort WSAによるウェブセキュリティ対策～

ジェイズ・コミュニケーションでは、シスコシステムズとの共催で「ウェブセキュリティ対策セミナー」を開催している。ウェブセキュリティの最新動向やCisco IronPort WSAによるウェブセキュリティ対策などについて学べるセミナーである。

## 多機能化するマルウェアや未知のウェブサイトによる脅威が拡大

安全かつ快適なネットワークセキュリティソリューションを提供するジェイズ・コミュニケーションは、10月22日に、シスコシステムズとの共催で、「ウェブセキュリティ対策セミナー」を開催した。

本セミナーの前半では、シスコシステムズ シニアセールススペシャリストの塩月裕朗氏が、「最も利用するウェブセキュリティを改めて考えてみる」と題したテーマで講演を行い、①多機能化するマルウェア、②ボットネットとスパム、③急増する未知のウェブサイト、などにおける脅威について紹介した。講演の中

で、マルウェア感染源が変化しており、特にURL経由での感染が急増していること、また、ウェブサイト数の爆発的増加により、URLフィルターでは防げない未知のウェブサイトによる脅威が拡大していることなどが指摘された。

このような新種のマルウェアや未知のウェブサイトによって、ウイルスに感染してしまうと、自社ブランドの信用が失墜し、経済的な損失も計り知れない。このため、これらの脅威に対応するプロアクティブな対策が求められている。

## 最新の脅威に対する 最適なアプローチ

本セミナーの後半では、ジェイズ・コミュニケーション 技術統括部の畑山和也氏が、「最新の脅威に対するアプローチ」と題して、「Cisco IronPort WSA」によるウェブセキュリティ対策について、デモンストレーションを行いながら解説した。



従来のURLフィルターでは、動的コンテンツやすぐに消えるサイトなどへの対策が難しかった。しかし、Cisco IronPort WSAでは、全てのトラフィックからボットネットへのトラフィックを検知する。また、200以上のパラメータを使用し、200段階のレピュテーションスコアでホストを格付けする。格付けデータベースは、世界中にある75万台以上のセキュリティデバイスから情報を収集しており、世界で流れるメールとウェブのトラフィックの内、約30%を監視している。こうした特長を持つCisco IronPort WSAを導入することにより、日々進化する新たな脅威にも対抗することが可能だ。なお、次回のセミナーは、12月10日にジェイズ・コミュニケーション 東京本社で開催される。

### お問い合わせ先

ジェイズ・コミュニケーション  
TEL : 03-6222-5858  
URL : <http://jscom.jp/>



ウェブセキュリティの現状について説明する  
シスコシステムズ 塩月裕朗氏